

## 一関市地域公共交通計画（案）に対する意見の概要及び意見に対する考え方

パブリックコメント募集期間：令和6年2月6日（火）～令和6年2月20日（火）

ご意見数：4件（2人）

No.	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
1		<p>岩手県交通バス運行の千厩盛岡高速バスが 2024 年 3 月 31 日廃止されるようだ。</p> <p>岩手県交通バスに千厩盛岡運行再開の要望をしたのかわからないが、市民からの要望活動をしてほしかった。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
2		<p>市民から公共交通に乗ってもらえる提案やアイデアをもっと導入したほうがいいと思う。</p> <p>例：○市営バス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大東町の興田線（興田→摺沢）で大東中学校統合になり学生が利用しているが、自転車置き場や屋根付きバス停として朝のバス待ち時間を快適に過ごせるようにしてほしい（菊池内科、郵便局、商店があり、利用者が少し多いので）。</li> <li>・ 大東町の興田線（興田→摺沢）国道 343 号渋民バイパスに道の駅大東が秋にできるので、営業時間は道の駅敷地内ルートにバス停を設置して買い物難民対策をお願いしたい。通学時間帯は今まで通りのルートで。</li> <li>・ 大東町の場合、スーパーマーケット神文を利用する人が多いので、電子マネー付カンブン edy カードも市営バスで利用できるようにしたほうがいい（スマホを持たない人のために）。</li> </ul> <p>○ 一ノ関駅と仙台行き高速バスのバス停まで雪、雨に濡れないようにロータリー広場に屋根通路を設置。</p> <p>○ JR 大船渡線に Suica を導入</p>	<p>市民、利用者視点に立った公共交通施策である必要がありますことから、引き続き、市政に関する懇談会やワークショップなどでいただく意見や提言を参考にしていまいります。</p> <p>なお、例として頂いたご意見は、庁内関係課及び関係機関で共有し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>

No.	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
3	7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）	<p>P102 施策 2（取組 2－1）毎年度運行の見直しを行うことには賛同するが、見直しのベースとなるのが「利用実績」、「利用者アンケート」では、「利用したくても利用できずにいる人」のニーズが拾えない。</p> <p>実施主体に「地域住民」や「地域協働体」を加え、地域協働体が主体的に地域ニーズを把握し、そのニーズを届けられる仕組みが必要。</p> <p>※施策 3 ネットワーク維持に向けた多様な主体の連携・協働体制の構築にも関連</p>	<p>利用者だけではなく、地域の状況や地域住民のニーズに合わせた運行により、利便性を高める必要がありますので、頂いたご意見を踏まえ、取組 2－1 の実施主体に「市民」を追記します。</p> <p>また、計画の推進体制にあっては、市民、交通事業者、行政等が連携し、地域公共交通の改善を目指していくこととしていることから、「住民」の表記を「市民（地域住民・地域協働体）」と修正します。</p>
4	7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）	<p>P108 施策 8（取組 8－1）市民に対する理解促進は必要だが、当事者（高齢者、小中高生）への理解促進と同時に、その家族や、利用促進のサポート（側面支援）を担う可能性のある主体（地域協働体等）への説明等が必要である。</p> <p>また、現状では各支所担当課や事業者の熱量にも差があるように見受けられるため、利用促進に向けた取組みの実施状況を情報交換する機会や、利用促進に向けた研修の機会等、担当者の意識改革、スキルアップに向けた取組みが必要不可欠である。</p>	<p>公共交通の利用促進は重要と考えており、本計画においても公共交通の利用促進等に資する取組実施回数を指標に掲げ、積極的に取り組むこととしています。</p> <p>頂いたご意見を踏まえ、市や交通事業者、多様な主体が連携し、公共交通の利用促進につながる取り組みを進めてまいります。</p>